



MATRICE 30 SERIES

パワーと携帯性で、さらなる飛躍を

Matrice 30 シリーズは、全てを捉える独自の空撮性能と、過酷な環境を耐え抜く信頼性、そしてどこにでも持ち運べる携帯性を兼ね備える、次世代の業務用ドローンです。さあ、それらを駆使して、新たな挑戦へ。



軽量で
優れた携帯性

IP55

保護等級 IP55



最大飛行時間 *1
41 分



DJI RC Plus



DJI PILOT 2
アプリ



ハイブリッドセンサー
ハイロード



パワフルな飛行性能

パワーと携帯性を兼ね備え、オペレーション効率をアップ。

保護等級 IP55 性能を誇る M30 は、-20℃～50℃ の環境で動作でき、悪天候でも業務を円滑に実行します。

41分

最大飛行時間^{*1}

15 m/s

風圧抵抗^{*2}

7000 m

運用限界高度 (海拔)^{*3}

23 m/s

最大飛行速度

IP55

保護等級

-20℃～50℃

動作環境温度

^{*1} 無風環境下で、36 km/h の一定速度で飛行させて測定。実際の飛行時間は、環境、フライトモード、搭載したアクセサリにより、異なります。

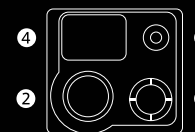
^{*2} 離着陸時の風圧抵抗は、最大 12 m/s です。

^{*3} 運用限界高度 7000 m は、高地用プロペラを使用時のみ達成できる高度です。

必要なデータを全て取得

M30 シリーズは、広角カメラ、ズームカメラ、サーマルカメラ (M30T のみ)、レーザー距離計を搭載。

これらを駆使し、いつでも必要なデータを取得することができます。



① 広角カメラ

焦点距離 (35mm 判換算): 24 mm

DFOV (対角視野): 84°

12MP、1/2 インチ CMOS センサー

動画解像度: 4K / 30fps

② ズームカメラ

48MP 1/2 インチ CMOS センサー

5 倍～16 倍光学ズーム

最大 200 倍 ハイブリッドズーム

静止画解像度: 8K

動画解像度: 4K/30fps

③ サーマルカメラ

焦点距離 (35mm 判換算): 40mm

解像度: 640 × 512

フレームレート: 30fps

測定精度: ± 2℃ または ± 2%^{*4}

④ レーザー距離計

範囲: 3m ～ 1200m

精度: ± (0.2m + D × 0.15%)^{*5}

^{*4} 2 つのうち、高い方の値を採用。

^{*5} D は、レーザー距離計と反射面の間の垂直距離を表しています。

軽量で、優れた携帯性

M30 シリーズは、コンパクトで折りたたみためるので、容易に収納、持ち運び、セットアップすることができます。



業務用ドローンパイロットのための設計

7 インチのワイド画面を搭載した新送信機 DJI RC Plus は、デュアル制御モードに対応。

業務用としての堅牢性

保護等級 IP54、-20℃ ～ 50℃

安定性と駆動時間がともに向上

4 アンテナ内蔵の OcuSync 3 Enterprise

DJI セルラーモジュール^{*6}

バッテリー長時間駆動

DJI PILOT 2

一新された画面デザイン

操作の安全性と効率性の向上

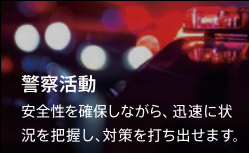
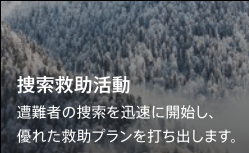
飛行の安全性

^{*6} DJI セルラーモジュールは、一部の地域で利用できません。

詳細は、お近くの代理店でご確認ください。



活用事例



販売パッケージ M30 / M30T / M30 Dock Version^{*7} / M30T Dock Version^{*7}

^{*7} DJI Dock は発売未定です (2022年6月時点)。

スペック

機体

サイズ	展開時 (プロペラは含まない) : 470 × 585 × 215 mm (長さ×幅×高さ) 折りたたんだ状態: 365 × 215 × 195 mm (長さ×幅×高さ)
重量 (バッテリー2 個含む)	3770 ± 10 g
動作周波数 ^{*8}	2.4000 ~ 2.4835 GHz 5.725 ~ 5.850 GHz (日本国内では 5.8 GHz 帯は使用不可)
伝送電力 (EIRP)	2.4 GHz : <33 dBm (FCC), <20 dBm (CE/SRRC/MIC (日本))
ホバリング精度	垂直 : ± 0.1 m (ビジョンシステム有効時)、 ± 0.5 m (N モード、GPS あり)、± 0.1 m (RTK) 水平 : ± 0.3 m (ビジョンシステム有効時)、 ± 1.5 m (N モード、GPS あり)、± 0.1 m (RTK)
最大上昇速度 / 最大下降速度	上昇 : 6 m/s、下降 : 5 m/s
最大下降速度 (チルト)	7 m/s
最大水平速度	23 m/s
運用限界高度 (海拔)	5000 m (1671 プロペラ使用時)、7000 m (1676 プロペラ使用時)
最大風圧抵抗	15 m/s、12 m/s (離着陸中)
最大ホバリング時間	36 分
最大飛行時間 ^{*9}	41 分
保護等級 ^{*10}	IP 55
GNSS	GPS+Galileo+BeiDou+GLONASS (GLONASS は、RTK モジュールが有効になっている場合にのみ対応)
動作環境温度	-20° ~ 50°C

TB30 インテリジェントフライトバッテリー

容量	5880 mAh
電圧	26.1 V
バッテリータイプ	LiPo 6S
電力量	131.6 Wh
正味重量	約 685 g
動作環境温度	-20°C ~ 50°C

送信機

画面	7.02 インチ LCD タッチ画面、解像度 1920 × 1200 ピクセル、高輝度 1200 cd/m ²
内部バッテリー	種類 : Li-Ion (6500 mAh @ 7.2 V)、充電タイプ : バッテリーステーション、もしくは最大定格電力 65W の USB-C 充電器 最大電圧 20V、充電時間 : 2 時間、材料 : LiNiCoAlO ₂
外部バッテリー	容量 : 4920 mAh、電圧 : 7.6 V ₋ (WB37 インテリジェントバッテリー)
動作時間 ^{*11}	内部バッテリー : 約 3 時間 18 分、内部バッテリー + 外部バッテリー : 約 6 時間
保護等級 ^{*10}	IP54
動作環境温度	-20°C ~ 50°C

OcuSync 3 Enterprise

動作周波数 ^{*8}	2.4000 ~ 2.4835 GHz 5.725 ~ 5.850 GHz (日本国内では 5.8 GHz 帯は使用不可)
---------------------	---

赤外線検知システム

障害物検知システム	0.1 ~ 10 m
FOV	30°
動作環境	大型で拡散反射する物体 (反射率 >10%)

^{*8} 5.8GHz 帯と 5.1GHz 帯の周波数帯は、一部の国では使用が禁じられています。また、5.1GHz 周波数帯の使用が、屋内でのみ利用可能な国も一部あります。 ^{*9} 最大飛行時間と最大ホバリング時間は、ラ環境下にて測定された値で、あくまで参考用です。 ^{*10} この保護等級は恒久的なものではなく、長期間使用することで時間とともに効果が減衰することがあります。 ^{*11} 最大動作時間は、ラ環境下で測定された値で、あくまで参照値です。 ^{*12} この保護等級は恒久的なものではなく、長期間使用することで時間とともに効果が減衰することがあります。 上記スペックの詳細はウェブサイトをご確認ください。

DJI Enterprise について

DJI Enterprise は、新世代ビジネスのために世界トップクラスのドローンソリューションを開発するグローバルチームです。

ドローンソリューションにより、作業者を支援し、業務拡大と作業のデジタル化を推進。農業 / インフラ / 公共安全部門など、さまざまなビジネスをサポートすることができます。



www.dji.com/jp
jp.enterprise@dji.com



ドローンを飛ばすためには飛行ルールがあります。夜間飛行については、国土交通省が定める飛行ルールを遵守してください。申請が必要なエリアや飛ばし方などの情報はDJIホームページをご参照ください。製品の構成や仕様は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。ご使用に際しましては、最新の情報をご確認ください。